

青森県知事 三村 申吾 殿

新型コロナウイルス感染症対策に関する
緊急要望書

青森県市長会
青森県町村会

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症は、住民の命と健康はもとより、地域経済にも極めて大きな影響を及ぼしている。

本県における新型コロナウイルス感染症の累積感染者数は、クラスターの相次ぐ発生などにより1,500人を超え、うち死亡者は22人にのぼるなど、感染拡大の収束が未だ見えず、各市町村は日々、感染防止対策に懸命に取り組んでいる。

また、感染拡大が続いている中、各種祭りやイベントの中止又は開催規模の縮小等による影響で、地域経済は益々疲弊している状況にあり、厳しい財政状況の中にあつて各市町村では独自の事業者支援策等の地域経済対策を実施している。

このような中、本県においても4月12日から一部の市町村において、高齢者への新型コロナウイルスワクチンの接種が始まったところであるが、今後の各市町村へのワクチン供給量及び配分スケジュール等は未だ不透明な状況にあり、各市町村はその対応に苦慮している。

については、住民の生活不安の解消と地域経済の回復・安定を図るべく、下記の事項について特段の措置を講じるよう要望する。

記

- 1 新型コロナウイルスワクチンの総量を確保するとともに、国から県への配分があつた際は、各市町村のワクチン接種事業を円滑に進めるため、市町村毎のワクチン供給量及び配分スケジュール等を速やかに情報提供すること。

- 2 新型コロナウイルス感染症新規陽性者が断続的に発生している状況に鑑み、県内の医療提供体制を維持するため、無症状・軽症者を受け入れる宿泊療養施設を早期に拡充すること。また、医療従事者の負担軽減・感染拡大防止を図るため医療従事者用の宿泊施設を確保すること。
- 3 新型コロナウイルス感染症対策として、県独自の事業者支援対策を講じること。また、各市町村独自の取組に対し、昨年度に引き続き地域経済対策事業費補助金による支援策を講じるとともに、感染防止対策などの事業にも幅広く活用できるよう、対象事業の拡充を検討すること。
- 4 県内の学校施設や障がい者施設、保育施設等においてクラスターが発生している状況に鑑み、新型コロナウイルスワクチンの接種順位については、教職員や従事者への優先接種を可能とするなど、地域の実情に応じて弾力的な対応ができるよう国に働きかけること。

令和3年4月30日

青森県市長会

会長 小野寺 晃 彦

青森県町村会

会長 浜 谷 豊 美